

JAC 「リマーカブル・ディレクター・オブ・ザ・イヤー2015」にて 東北新社 CM ディレクターが受賞枠 3 名を独占受賞！

株式会社東北新社（東京都港区・植村徹社長）CM 統括本部 企画演出部所属の3名、高島夏来、佐藤こずえ、鈴木美生が、(社)日本アド・コンテンツ制作社連盟(JAC)が主催する「リマーカブル・ディレクター・オブ・ザ・イヤー2015」にて、最高賞となる「リマーカブル・ディレクター・オブ・ザ・イヤー」（受賞枠3名）を独占受賞しました。高島は2年連続の最高賞受賞となります。また、同部署の岸本梢もファイナリスト（受賞枠6名）に選出されました。

「リマーカブル・ディレクター・オブ・ザ・イヤー」は、広告映像ディレクターの育成を目的として2008年に設立された賞で、JAC 会員会社所属の、34歳以下の若手ディレクターを対象としています。

今回の作品テーマは「！」。「！」という記号から自由に考えた60秒の作品という募集内容で、15社から30作品と、昨年を上回るエントリーがありました。

なお、10月14日に受賞者による「ディレクターズセッション」が行われ、席上で表彰が行われます。

<リマーカブル・ディレクター・オブ・ザ・イヤー2015>



高島夏来

受賞作：「ホクロ」



佐藤こずえ

受賞作：「出会い」



鈴木美生

受賞作：「FINGERS」

<リマーカブル・ディレクター・オブ・ザ・イヤー2015 ファイナリスト>



岸本 梢

受賞作：「しるし」

東北新社会社概要

代表者：植村 徹

設 立：1961年4月1日

資本金：24億8,700万円

事業内容：総合映像プロダクション

<http://www.tfc.co.jp/>